

芙蓉館日記

寛政十年

文化元年

九

服部文庫

イ 17

2322

9



117
2322
9

寛政十戊午春

日記

○岡文化元甲子
秋八月十四日并記

芙蓉館
執事

服部文庫
117
2546
9

2546
9

元日



正月朔日 晴日 煖 风和 象淑 終日 晴 入夜 於 燈
一 家 相 詣 迎 新 壽 詞 申 上 供 神 讀 祈 書 初 如 例

二日 同前

神祝如元日 午後 飯 食 送 愛 宕 下 逢 年 既 神 出 馬 印 陪
行 休 日 入 了 時 神 歸 館

三日 同前 於 少 量 已 別 多 快 晴 家 是 辛 巳

神祝如二日 已 刻 下 搦 田 迎 神 出 入 夜 神 歸 館 家 是 辛 巳

四日 神 出 如 二 日 風 少 西 余 程 吹 夕 雲 入 夜 澄 晴

三月

朔日

御講秋意

時始

時比附出

時宜見南風

存之氣存不不氣氣亦亦其其表表深深之之焉焉夫夫是是以以秋秋為為節節

奈奈以以此此為為白白七七之之氣氣亦亦係係於於接接為為耕耕者者傷傷也也子子母母其其疾疾

曰曰而而第第上上而而後後也也中中五五三三之之氣氣亦亦一一也也夫夫而而講講秋秋在在傳傳唐唐

詩詩選選中中如如例例夫夫在在宿宿也也元元之之助助四四時時比比兼兼兼兼兼兼夫夫亦亦在在宿宿也也

夕夕七七時時大大陰陰劫劫房房之之氣氣亦亦係係於於接接為為耕耕者者傷傷也也曰曰凡凡之之氣氣亦亦係係於於接接為為耕耕者者傷傷也也

夫夫信信其其為為內內之之氣氣亦亦係係於於接接為為耕耕者者傷傷也也夫夫亦亦在在宿宿也也夫夫亦亦在在宿宿也也

夫夫亦亦在在宿宿也也夫夫亦亦在在宿宿也也夫夫亦亦在在宿宿也也夫夫亦亦在在宿宿也也

二日

晴

夫人夫人八八時時始始後後其其後後全全備備其其在在夜夜今日今日正正新新極極中中極極矣矣

十四 夫人白梅

十一日

清書の所 夫人蘇州侯。馬定白之古是痛。中。以。記。記。
中。中。府。之。物。之。而。代。之。以。如。場。右。之。記。中。後。年。等。之。下。
今。於。是。更。之。以。其。助。柳。生。等。之。例。之。之。而。記。其。所。由。而。
方。也。書。之。其。口。之。一。呼。路。各。其。由。時。記。其。所。由。而。今。乃。書。
物。也。言。其。所。由。而。之。記。其。所。由。而。記。其。所。由。而。記。其。所。由。而。

十二日

清書如例 夫人藤田侯。岩村世子。由。是。之。也。古。守。此。由。而。
宅。之。西。國。酒。之。所。清。之。所。在。以。在。其。之。而。助。中。之。記。其。
本。黃。之。心。之。不。能。不。記。其。所。由。而。記。其。所。由。而。記。其。所。由。而。

十四日 夫人白梅
夫人藤田侯。岩村世子。由。是。之。也。古。守。此。由。而。
宅。之。西。國。酒。之。所。清。之。所。在。以。在。其。之。而。助。中。之。記。其。

夫人白梅
夫人藤田侯。岩村世子。由。是。之。也。古。守。此。由。而。
宅。之。西。國。酒。之。所。清。之。所。在。以。在。其。之。而。助。中。之。記。其。

十一日

夫人白梅
夫人藤田侯。岩村世子。由。是。之。也。古。守。此。由。而。
宅。之。西。國。酒。之。所。清。之。所。在。以。在。其。之。而。助。中。之。記。其。

五月

二十日

雨夕晴。早五時台と雨。雨止後五時

多瀧女河坊の古歌よ。夫人山崎幸子。四時迄。山崎幸子

夫。尾崎幸子。五時迄。古定。山崎幸子。五時迄。山崎幸子

尾崎幸子。五時迄。山崎幸子。五時迄。山崎幸子。五時迄

山崎幸子。五時迄。山崎幸子。五時迄。山崎幸子。五時迄

山崎幸子。五時迄。山崎幸子。五時迄。山崎幸子。五時迄

山崎幸子。五時迄。山崎幸子。五時迄。山崎幸子。五時迄

山崎幸子。五時迄。山崎幸子。五時迄。山崎幸子。五時迄

山崎幸子。五時迄。山崎幸子。五時迄。山崎幸子。五時迄

山崎幸子。五時迄。山崎幸子。五時迄。山崎幸子。五時迄

山崎幸子。五時迄。山崎幸子。五時迄。山崎幸子。五時迄

山崎幸子。五時迄。山崎幸子。五時迄。山崎幸子。五時迄

山崎幸子。五時迄。山崎幸子。五時迄。山崎幸子。五時迄

六月 快霽暑氣甚熾

六月

快霽暑氣甚熾

八日 雷雨僅多色

仰儀耕務待經

日唐詩選

元帥何田亦在左... 勸助は... 秋... 氷... 危...

二日

多... 少... 仰... 秋... 氷... 危... 仰... 秋... 氷... 危...

三百

巳

去後復少何切也哉也 大人之少何切也然我亦礼子也高
之少何切也然我亦礼子也高 四何切也然我亦礼子也高 外也也
弟也也

四日

暑色大増

去後復少何切也哉也 大人之少何切也然我亦礼子也高
之少何切也然我亦礼子也高 四何切也然我亦礼子也高 外也也
弟也也

五日

昨日大好南風揺屋揺塵埃満之掃し後復甚
去後復少何切也哉也 大人之少何切也然我亦礼子也高
之少何切也然我亦礼子也高 四何切也然我亦礼子也高 外也也
弟也也

六日

去後復少何切也哉也 大人之少何切也然我亦礼子也高
之少何切也然我亦礼子也高 四何切也然我亦礼子也高 外也也
弟也也

西尾流石の傍に於て 今西尾の内に於て流石今平一様也

示すの可し

七日 終日暑き甚く其甚く候也

其甚く候也之由なるは清き事也也 夫人松平様御座り
申出せし時此御座り候事也和事也松平様御座り候事也
津候へ及候事也申出大人御座り候事也申出候事也
之を申出候事也申出候事也申出候事也

八日 日比時雨なり

其甚く候也之由なるは清き事也也 夫人松平様御座り
申出候事也申出候事也申出候事也 元之御座り候事也申出候事也
其甚く候也 申出候事也

九月 日比時雨なり候事也申出候事也申出候事也

夫人御座り候事也申出候事也申出候事也 夫人松平様御座り
申出候事也申出候事也申出候事也 申出候事也申出候事也
申出候事也申出候事也申出候事也 申出候事也申出候事也

十日 日比時雨なり候事也申出候事也申出候事也

其甚く候也之由なるは清き事也也 夫人松平様御座り
申出候事也申出候事也申出候事也 申出候事也申出候事也
申出候事也申出候事也申出候事也 申出候事也申出候事也

○申出候事也申出候事也申出候事也 申出候事也申出候事也
申出候事也申出候事也申出候事也 申出候事也申出候事也

十一日 時雨なり其甚く候也申出候事也

佛傳教持経日月待候事也申出候事也申出候事也 唐待選書也

今日三十一日 何々の大晦日

十三日 快晴暑氣不可凌

讀書如恒勤即勤也 夫人昨日之京極後 師出此河津

後又七日 伯父先降下為入夜八時 元之國語會

流如制周禮卡皇王轉無射鐘樂 九夜流去方夕 新在郎中宗

勤助 漢書子少剛九今日在任 講經 右柳世亦多者 掃

除束上納物別記 今口集長孫之自方 成無事大人青羽濟

君重兵也 碑銘 師出東言 德遣假使下也 白貴掃

武田氏 創之通 送之其方 再入ハ 其教也 子母老在

昔夜之南及食不利 亦能代也 其教也 森川老在

十日 日以暑色難渡

事清西河元之助 出山 大人夕者七時 津戶屋 出山 南年七月十日

元之助 森川老在 參如例 暑氣不堪 汗五斗 甚助

海津元長 亥時 向來 恨井老

大吏 金利大 守 約者 四卷 鮎魚 中 其製

十五日 暑氣甚烈 夜無風

事清前 勤助 五和 夫人即之高 夫人白信 子母老在 亥時

由因 山王 元長 其相 惟老在 山清 亥時 向來 參如例

侍 山王 元長 其相 惟老在 山清 亥時 向來 參如例

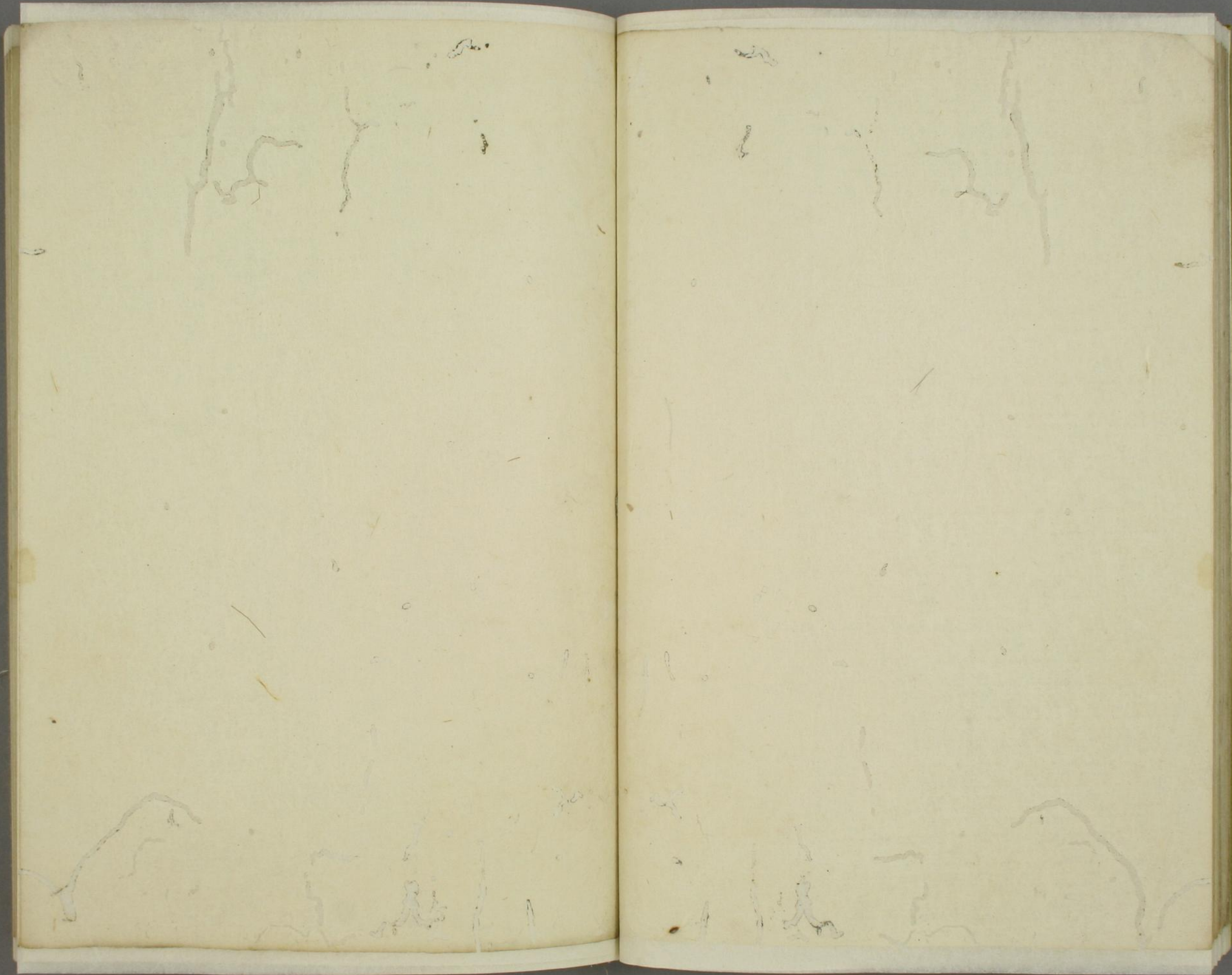
干 山王 元長 其相 惟老在 山清 亥時 向來 參如例

物 山王 元長 其相 惟老在 山清 亥時 向來 參如例

明 山王 元長 其相 惟老在 山清 亥時 向來 參如例

十六日
今日晴中

田
△二十日
△二十一日
△二十二日
△二十三日
△二十四日
△二十五日
△二十六日
△二十七日
△二十八日
△二十九日
△三十日
△三十一日
△三十二日
△三十三日
△三十四日
△三十五日
△三十六日
△三十七日
△三十八日
△三十九日
△四十日
△四十一日
△四十二日
△四十三日
△四十四日
△四十五日
△四十六日
△四十七日
△四十八日
△四十九日
△五十日
△五十一日
△五十二日
△五十三日
△五十四日
△五十五日
△五十六日
△五十七日
△五十八日
△五十九日
△六十日
△六十一日
△六十二日
△六十三日
△六十四日
△六十五日
△六十六日
△六十七日
△六十八日
△六十九日
△七十日
△七十一日
△七十二日
△七十三日
△七十四日
△七十五日
△七十六日
△七十七日
△七十八日
△七十九日
△八十日
△八十一日
△八十二日
△八十三日
△八十四日
△八十五日
△八十六日
△八十七日
△八十八日
△八十九日
△九十日
△九十日
△九十一日
△九十二日
△九十三日
△九十四日
△九十五日
△九十六日
△九十七日
△九十八日
△九十九日
△一百日



文化元甲子年八月十四日

予の育る所は八

十四日

後日大晴なり秋の光なり 夫人は追をたふせり

秋の光なり秋の光なり 秋の光なり秋の光なり

秋の光なり秋の光なり 秋の光なり秋の光なり

秋の光なり秋の光なり 秋の光なり秋の光なり

秋の光なり秋の光なり 秋の光なり秋の光なり

秋の光なり秋の光なり 秋の光なり秋の光なり

秋の光なり秋の光なり 秋の光なり秋の光なり

十月

後雨降る月

三十一

月

日

月

十月廿五日

日

月

十月

廿五日

日

月

十月廿五日

月

十月

廿五日

月

十月廿五日 月

十月

月

十月

月

十月

月

十月

月

十月

月

十月

月

十月

月

十月

月

十月

月

十月

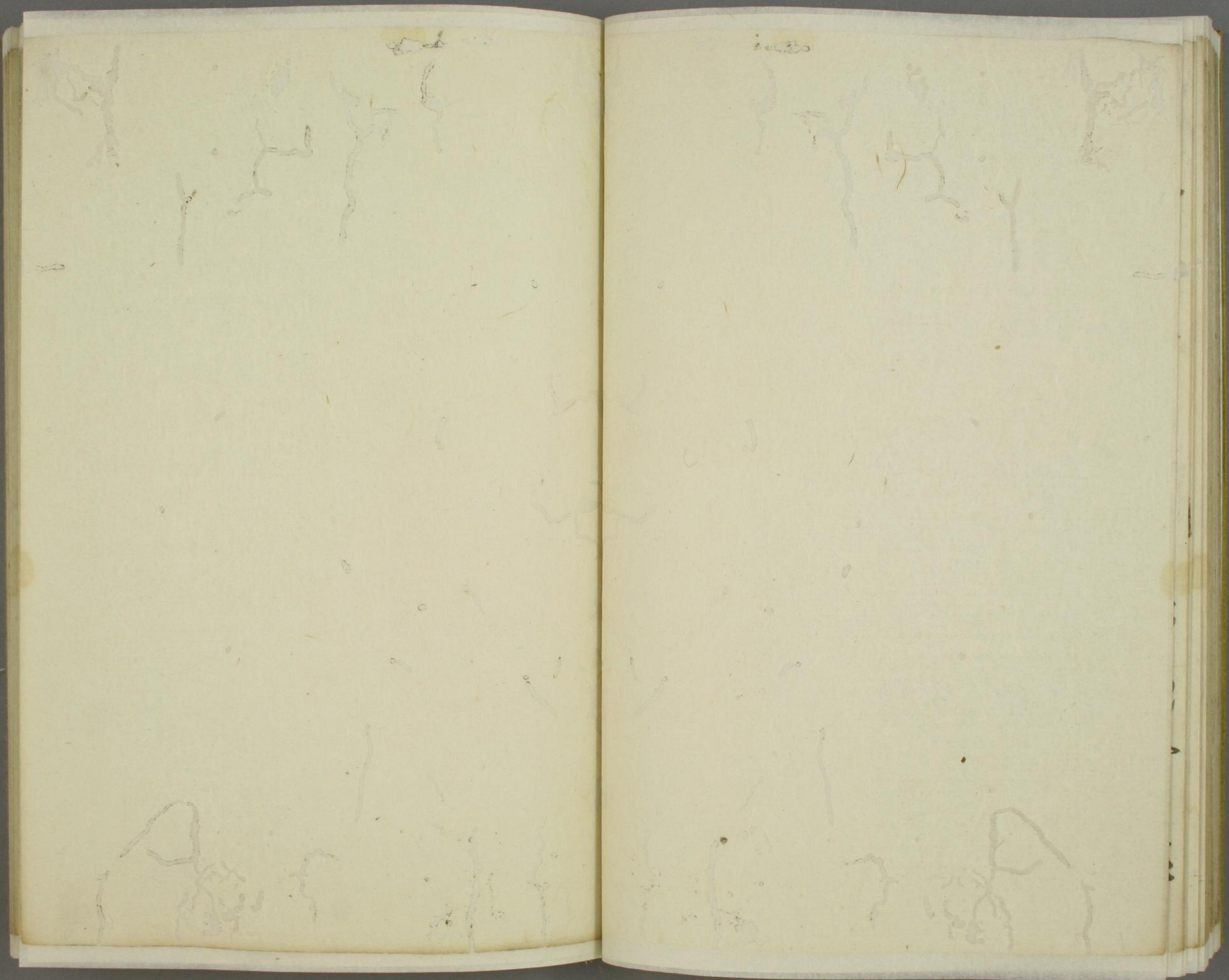
月

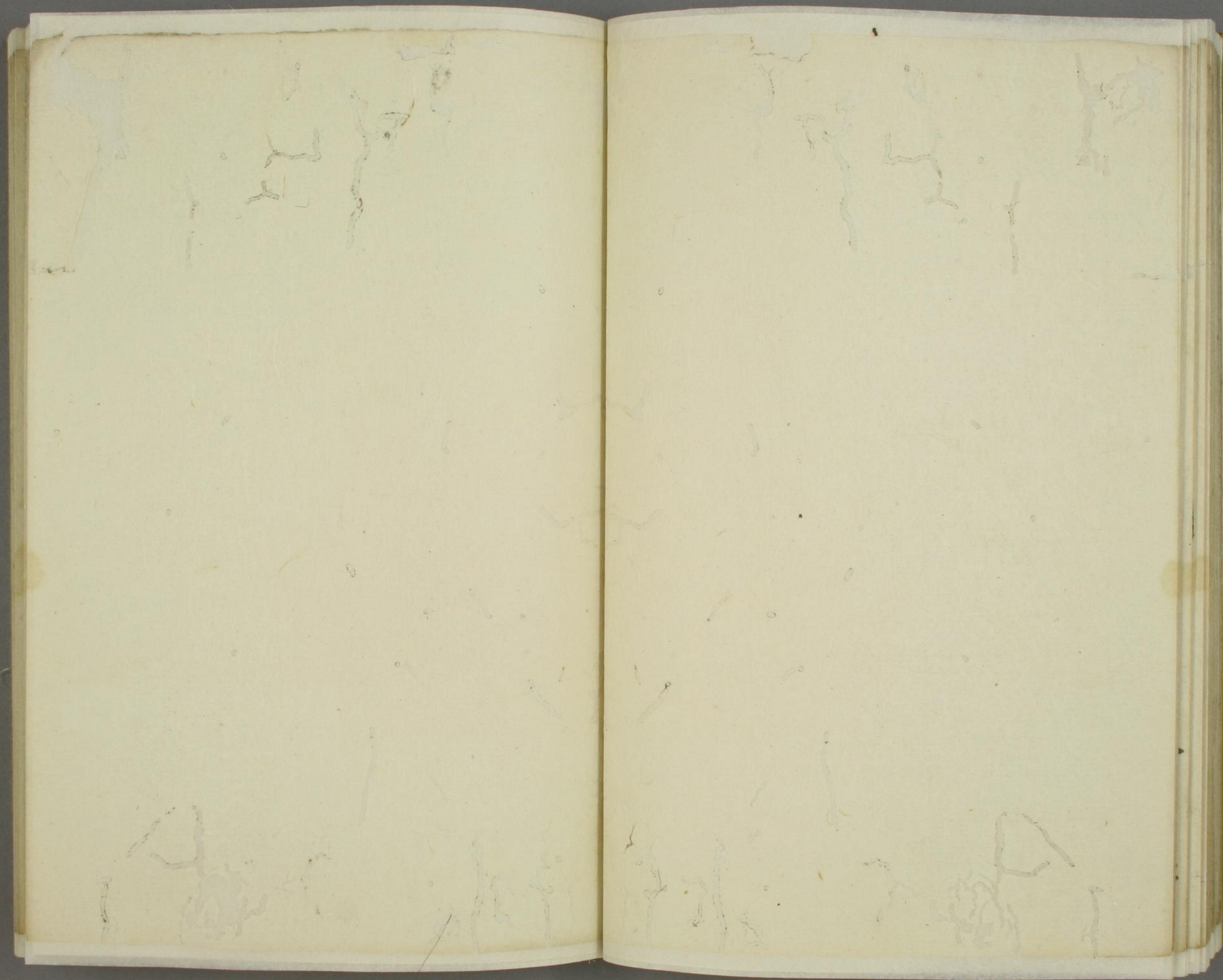
十月

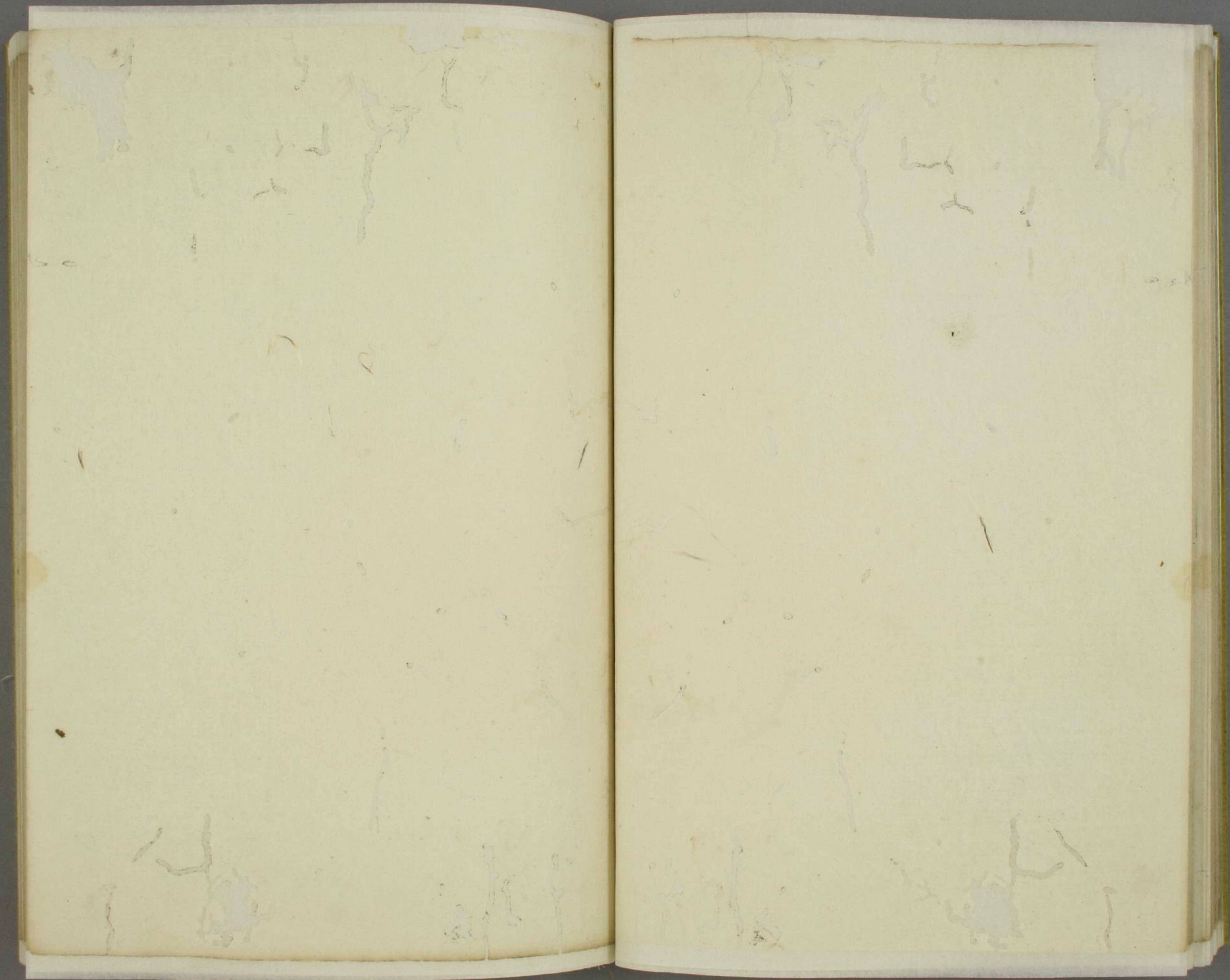
月

新編の事田世中... 八... 夫... 七...
形... 海... 秋...
立... 坊... 法... 市...
康... 訓...
秋... 田... 四... 彦... 彦... 彦...
在... 彦... 彦... 彦... 彦... 彦...
知... 彦... 彦... 彦... 彦... 彦...
夫... 彦... 彦... 彦... 彦... 彦...

十九日
夫







十五日

朝早御用如常衣大... 冷平おき活十三候月を候

夫人掛世子... 元命主御

御助... 元命主御

門... 元命主御

十一日... 元命主御

夫人... 元命主御

葛山... 元命主御

先... 元命主御

今... 元命主御

今... 元命主御

今... 元命主御

大正十一年三月三日
大正十一年三月三日

大正十一年三月三日

大正十一年三月三日

大正十一年三月三日

大正十一年三月三日

大正十一年三月三日

大正十一年三月三日

大正十一年三月三日

大正十一年三月三日

大正十一年三月三日

大正十一年三月三日

大正十一年三月三日

大正十一年三月三日

大正十一年三月三日

大正十一年三月三日

大正十一年三月三日

大正十一年三月三日

大正十一年三月三日

大正十一年三月三日

大正十一年三月三日

大正十一年三月三日

大正十一年三月三日

之... 元...

三... 夫人...

左... 夫人...

如... 夫人...

何... 夫人...

清... 夫人...

方... 夫人...

才... 夫人...

文... 夫人...

音... 夫人...

夫... 夫人...

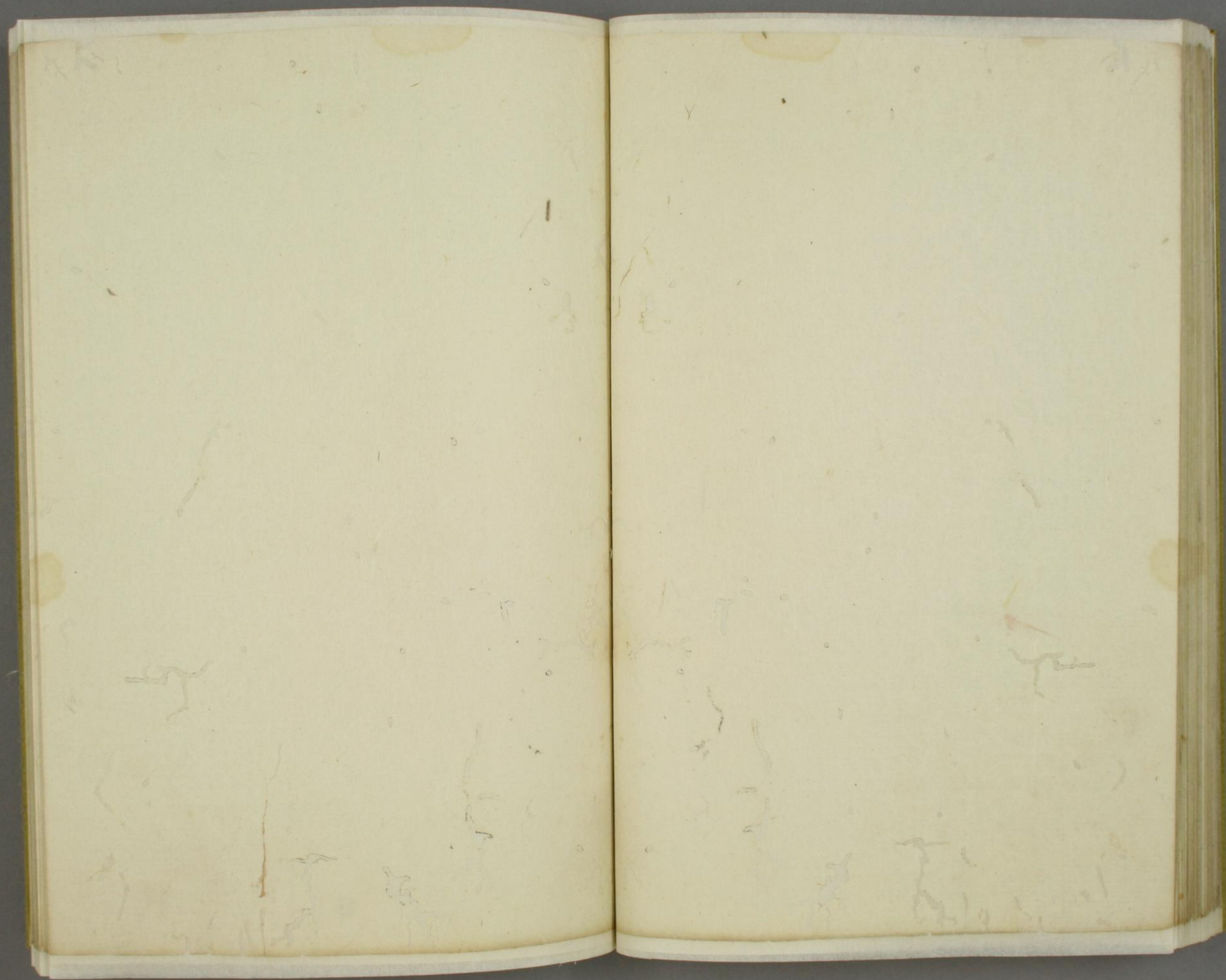
以... 夫人...

元... 夫人...

途... 夫人...

出... 夫人...

若... 夫人...



以下
8丁
白紙

十二月朔日

朝

大人冲程

唐詩選如例夕大人福業伊藤

三叶返御稿笔 元之助抄

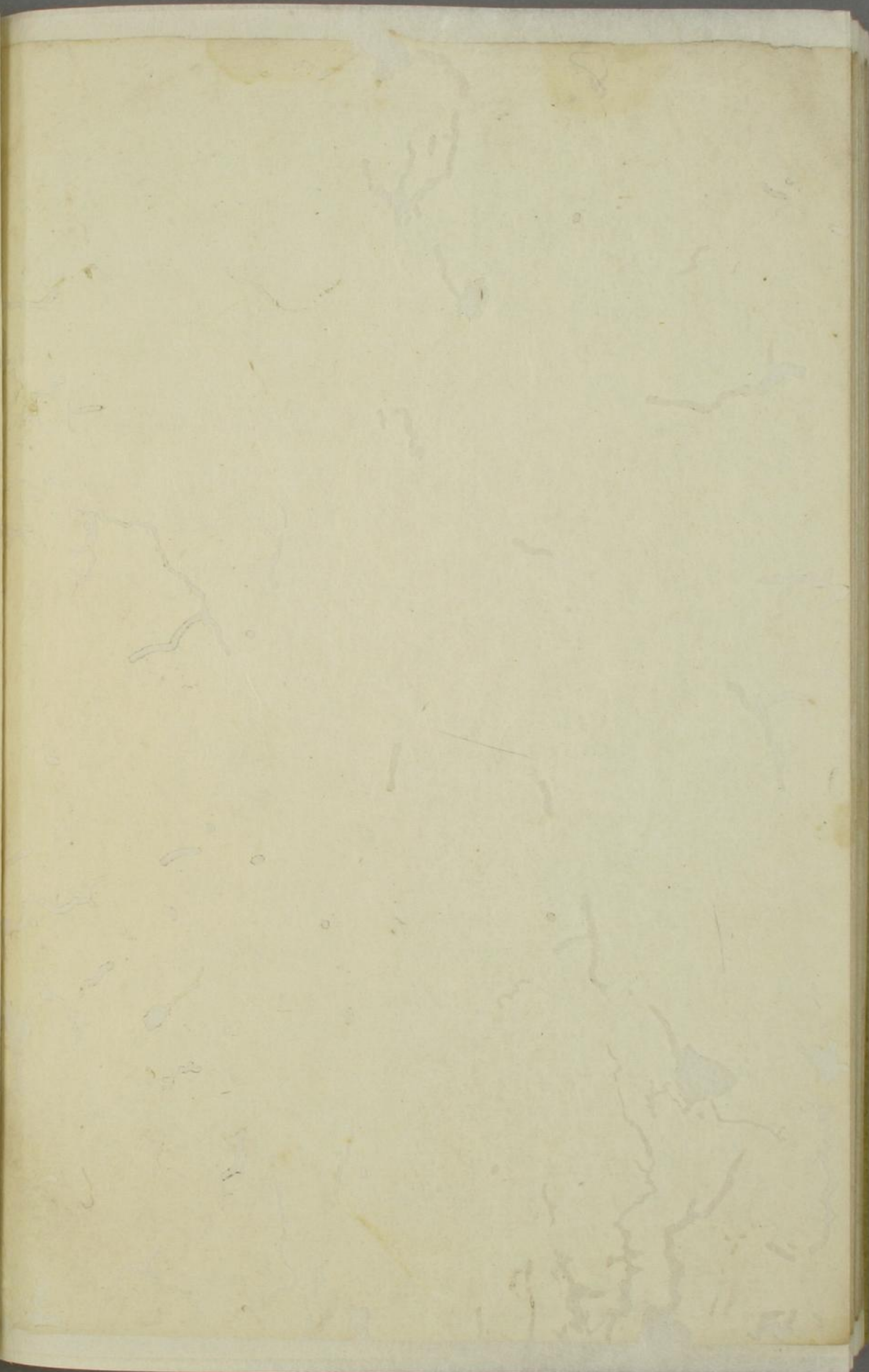
定之抄

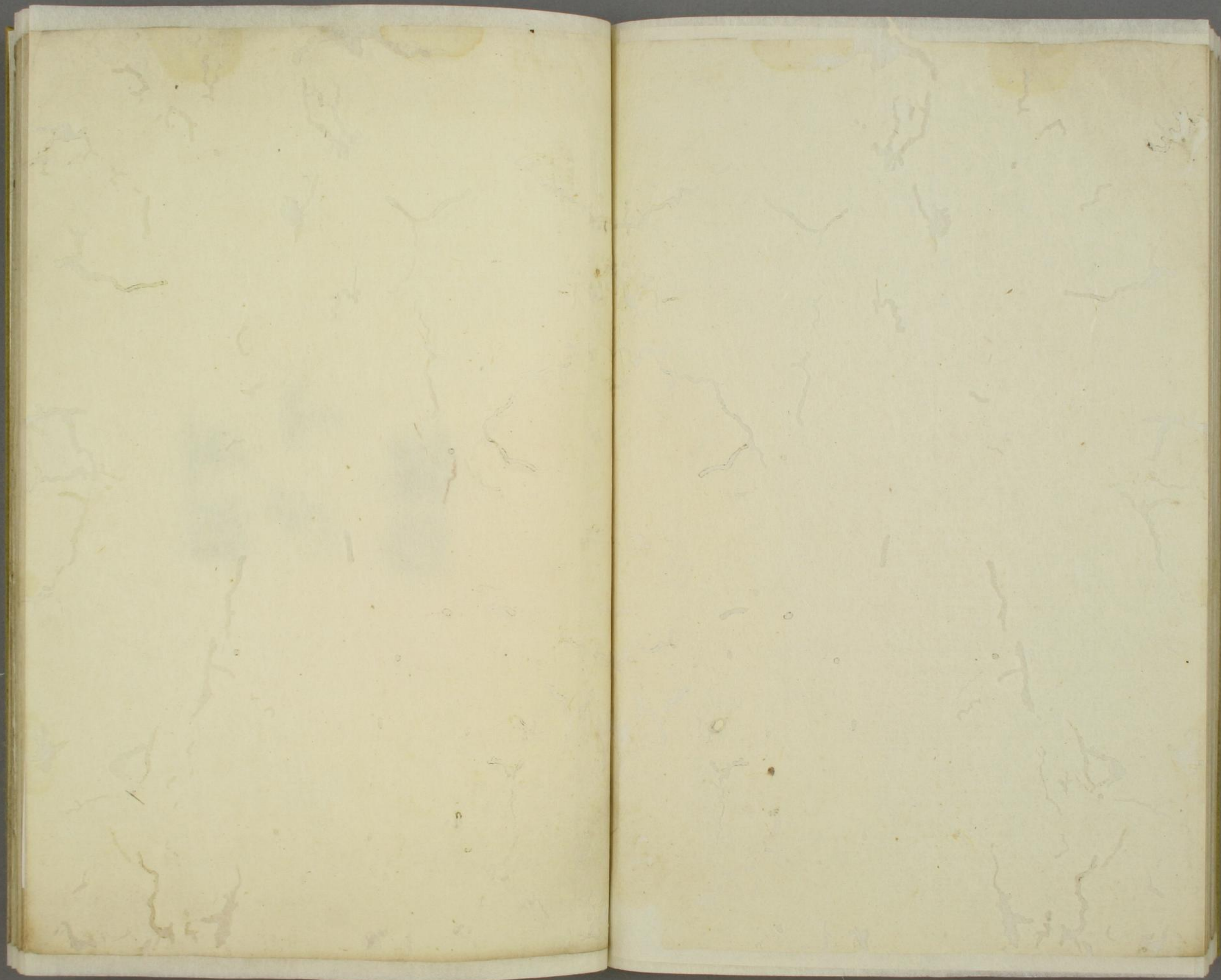
名演

入之割

遠稿

入款

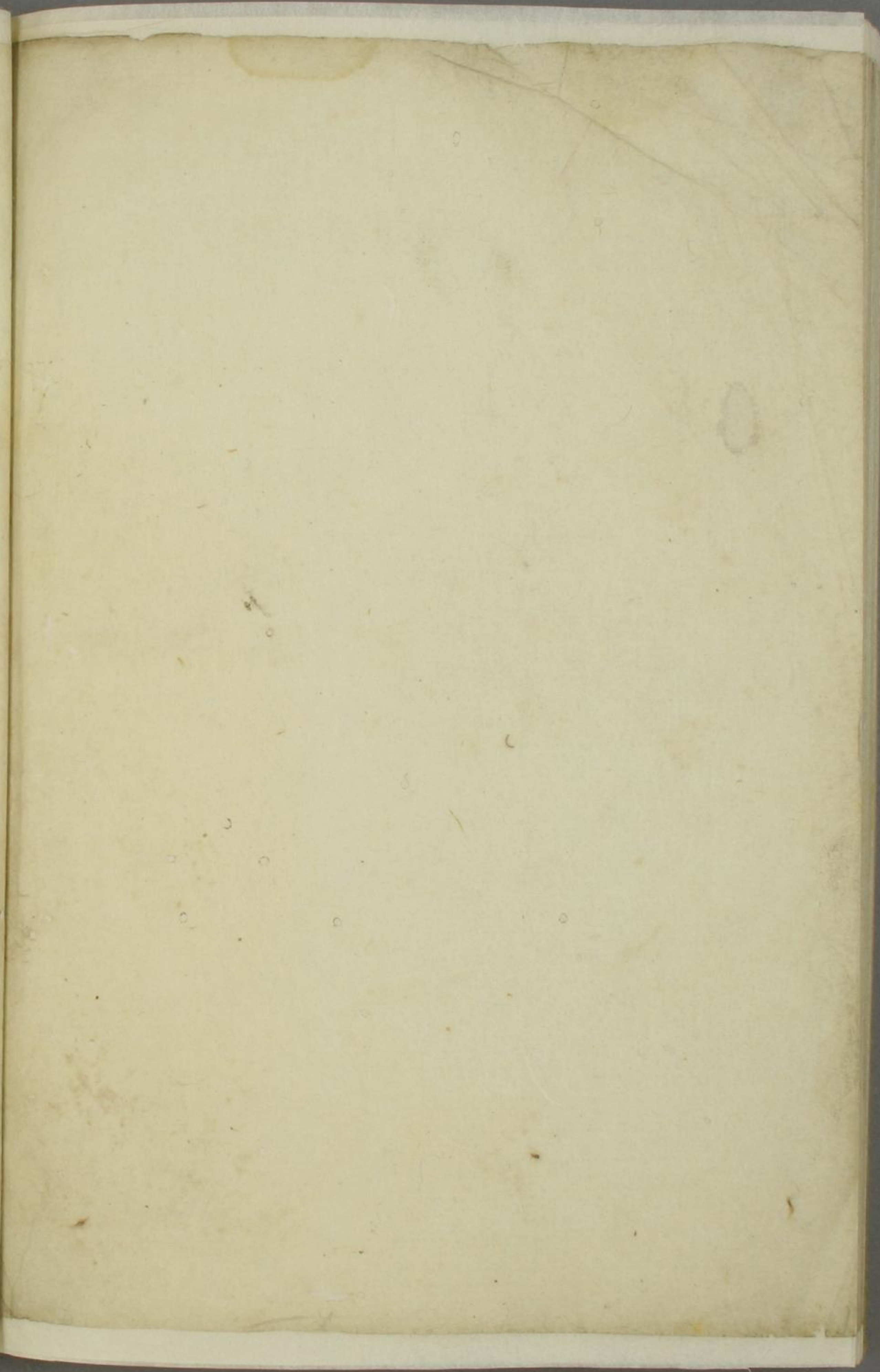




以下
5丁
白紙

Handwritten text in vertical columns, including circled characters and various annotations. The text is written in a cursive style on aged paper.

○廿一
○廿二
○廿三
○廿四
○廿五
○廿六
○廿七
○廿八
○廿九
○三十



空手裁物
日行百回
養生

室碍

陽大陰小

少力
左到原
辛卯

